

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

「戦争立法」に反対し、 憲法9条を守り生かすことを求める請願署名

年 月 日

【請願趣旨】

安倍政権は、集団的自衛権行使容認を柱とした「閣議決定」(2014年7月1日)を具体化するための戦争法案を今国会で成立させようとしています。

その中身は、①アメリカが世界のどこでも戦争をはじめたら、自衛隊が「戦闘地域」にまで行って軍事支援をする、②日本が武力で攻撃されなくても、ときの政権の判断で集団的自衛権を発動し、米国の先制攻撃の戦争にも参戦する、というものです。米国のあらゆる戦争に自衛隊を参戦させ、日本を「海外で戦争する国」にするための立法にほかならず、日本国憲法に違反するものです。

憲法前文と第9条の平和理想を生かし、平和外交を働きかけることが私たち日本国民の責任です。「平和でこそ商売繁栄」との理念から、私たちは、この憲法9条をこわす違憲立法につよく反対し、以下のことを求めます。

【請願事項】

- 1、「戦争立法」(安保法制)をやめること。
- 1、日本国憲法第9条を守り、生かすこと。

氏 名	住 所

【取扱団体】全国商工団体連合会